

第1回袋井市総合計画審議会(議事要旨)

【日時】 令和6年6月13日(木)
午後6時30分～午後8時30分

【会場】 袋井市役所5階 第1委員会室

【内容】 ①委員委嘱
②総合計画審議会の役割
③会長及び副会長の選出
④諮問
⑤総合計画審議会の進め方
⑥袋井市の概況
⑦意見交換(委員自己紹介)



【意見等】

- ・各委員の多分野にわたる協力をいただき検討を進めていきたい。
- ・総合計画も1つのデザイン。どのようにデザインしていくかを考えていきたい。
- ・袋井市の全体像を勉強しつつ役に立っていききたい。
- ・より女性が活性化し、輝けるような市になっていけるようにしていきたい。
- ・人口減少は、仕方がないとしても、災害防災は市民の軸。また、長生き、健康というところが総合計画の中でも重要なところと思う。
- ・福祉、医療に携わっており、いろんなことに関わっていききたい。
- ・地域おこし、地産地消、地域のブランド品づくりの経験を生かしていきたい。
- ・デジタルは道具であり、使い方によって役に立つ。それを皆さんと一緒に考えていきたい。
- ・子育て支援という立場で参加し、市民に日々接しているものとし生かしていきたい。
- ・移住という分野で自分の経験を生かしていきたい。
- ・リターンした身として、若者として、子ども芸術の分野で役立っていききたい。
- ・子どもの保護者という観点から発言していきたい。
- ・市民が大事だと思うことをディスカッションし、実行に移す観点から協力していきたい。
- ・ランドデザインを考えるメンバーとして、担い手として意見を述べていきたい。
- ・防災まちづくりなどに携わっており、総合計画でも何か役に立てていききたい。
- ・観光、健康、農業などの広告の経験を活かし、皆さんのお役に立てるように頑張りたい。
- ・商品の情報発信や販売方法などを考えてきた。その経験を活かし楽しく会に参加したい。
- ・県の立場また市民の立場ということも含めて、何か役に立てればと思う。
- ・委員のいろいろな意見を聞き、できるだけ地域の中に取り入れていきたい。
- ・いつ来るかわからない南海トラフにある程度構えておく、復興の面も見ておくべきと思う。